

常任委員会報告

総務・文教厚生・産業建設の3つの常任委員会では、昨年度より所管事務調査を実施しています。11月定例会では、これからの所管事務調査の項目の選定をし、調査の内容、今後のスケジュールについて検討しました。

所管事務調査とは

地方自治法に定められた常任委員会の権限であり、所管する部門における市政の重要課題について積極的に調査を行い、所管事務調査を通じて分析や理解を深め、今後の案件審査や委員会としての議案等を提出の一助とするとともに、執行機関の監視機能の強化を図ることで、委員会の一層の活性化につなげようとするものです。

総務常任委員会

調査事項 ・ 第2次草津市行政システム改革推進計画について

平成25年度から平成28年度までを計画期間とする「第2次草津市行政システム改革推進計画」が策定され、「市民自治の活性化」と「地方政府への転換」を改革の基本方向として取り組みが進められています。市民や行政、様々な主体が役割分担をしながら持続可能な共生社会の実現を目指して、有効な計画として推進されるよう、監視するとともに調査研究を行います。

文教厚生常任委員会

調査事項 ・ 環境学習について

持続可能な社会の実現に向け、環境学習活動の場や環境教育・学習の内容、各主体（市民・事業者・行政）の取り組みなどについて、調査検討を行います。

調査事項 ・ 社会体育施設の配置について

草津市内における社会体育施設の適正な配置に向け、施設に対する需要と供給のバランスやスポーツ振興の観点からあるべき施設の配置などについて、調査検討を行います。

産業建設常任委員会

調査事項 ・ 草津ブランドの確立と地産地消について

草津市の特産品目等のブランド化や地産地消の進展を通じて、都市イメージの向上や需要の増加・生産者の経営安定を図るための有効な施策について、調査を行います。

その他の調査事項 ・ (仮称)草津市自転車の安全で安心な利用の促進に関する条例について ・ まめバスのあり方について

委員会視察報告

よりよい議会運営の実現に向け、他市の先進事例を学ぶために、去る11月11日～12日に行政視察を行いました。

議会運営委員会

和光市議会 『議会改革の取り組みについて』

和光市議会では、議会報告会、日曜議会の開催や子ども議会の開催など、市民への開かれた議会を目指して、議会改革に取り組まれています。

特に、議会報告会は、身近な開催場所や土日の開催など、市民が参加しやすい環境を工夫するとともに、報告資料、アンケート用紙や用語解説などの作成にも力を入れ、さらに報告内容をわかりやすく説明するため、プロジェクターなどの機器も利用し行われています。

このような取り組みは、議会からの情報発信と市民の皆様への説明責任を果たすための有効な手法の一つだと思われることから、大変参考となるものでした。

所沢市議会 『議会改革の取り組みについて』

所沢市議会では、議会の役割や目指すべき目的のため議会基本条例を制定され、広聴機能の充実、政策提言につなげる取り組みや行政への監視機能を有効にする仕組みなど、盛りだくさんの実行すべき項目を掲げられています。

特徴の一つに、条例の目的が達成されているかどうか実効性の担保として、取り組み内容や見直し結果を自己評価し次期への方向性も付し、公表する仕組みが行われています。常に条例の目的を意識しながら改革していくという姿勢は見習うべきもので、今後の本市における議会基本条例の策定や議会運営に関しての課題解決と改革の推進に向け参考にしたいと思っております。



(所沢市議会における行政視察の様子)